

環境マネジメント実習 2005年度個別感想集

平成17年10月17日
神戸山手大学 担当講師 小野木正人

1. 一番印象的だったこと

- 環境側面調査を実際にワークシートを使ってできたのがよかった。
- 厨房設備や受水層など普段行けない色々な場所に、環境影響の調査に行けたこと。大変勉強になった。(9)
- 身の回りに、様々な設備があると気づいたこと。(2)
- 大学の中でいかに環境負荷を見つけるかということ。

2. 得たもの、気づき

- 当たり前のように使用している電器や水が、大学の設備を経て私たちの元にやってくるのだということや、防音対策等の環境配慮の大切さに改めて気づいた。
- 見えないところにある設備が思いのほか充実していた。
- 監査員の仕事の大変さを感じた。体力仕事でもある。(2)
- 調査を進めてゆく方法がよく分かった。
- 室外空調機のおいが意外に強かった。
- 学校にある機器、設備による環境影響が色々あるということ。(2)
- 住宅と、経営の場における違い。

3. その他の感想

- 実際にやってみるのは、わかりやすく覚えやすいと思った。
- 湧き水の利用方法を考えるべきだと思った。
- 先生の知識の豊富さに感心した。